

## 分析機器部門講習会シリーズ

「次世代ゲノムシーケンサーGS FLX Titanium セミナー」  
のお知らせ

## 【概要】

454 ゲノムシーケンサー (GS) は 2005 年に上市された最初の次世代シーケンサーで、毎年の革新的な進化でゲノム研究のパラダイムを根本的に変えています。ゲノム解析、メタゲノム解析、遺伝子発現・変異解析、ジェノタイプリング、エピジェネティクスなどの分野で広く使用され、300 以上の論文が世界トップ専門科学誌に発表されています。また昨年次世代シーケンサーとして初めて、ノーベル賞受賞者でもあるジェームズ・ワトソン博士のゲノム配列を解読したことが発表され、現在そのデータは NCBI で公開されています。

454GS の最大の特徴は他にない Sanger-like のロングリードで、持続的な革新で今では発売当初の約 25 倍のスループットを実現しています。具体的には、各リード長が約 100 塩基から約 500 塩基へと大幅にアップし、リード数も約 20 万リードから約 100 万リード以上になりました。また、僅か 10 時間のランで 4-6 億塩基の高品質データが得られます。約 500 塩基のロングリードによって解析データの信頼性が格段に向上し、ランニングコストも以前のバージョンと比べ約 10 分の 1 となっており、高いコスト・パフォーマンスが実現されています。その詳細を本セミナーで紹介いたします。

日 時 : 平成 21 年 5 月 22 日 ( 金 ) 13 : 30 ~ 14 : 30

受講対象 : 利用者

発表内容 : 「格段に安く、長く読める 454 ゲノムシーケンサーによる革新的な研究進歩」

演 者 : 宋 碩林

所 属 : ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社

AS 事業部 (研究用試薬・機器) ゲノムシーケンサー部 部長

場 所 : 分析機器部門遺伝情報解析室研究室 4

(実習棟 2 階共同研究室 1)

定 員 : 15 人

受講料 : 無料

申込期間 : 平成 21 年 5 月 19 日 (火) まで

申込方法 : 電子メールで、Subject を GS-FLX とし、

「所属講座名」「氏名」「内線番号」「電子メールアドレス」を明記の上、  
yitoh@med.nagoya-u.ac.jp 宛にお申込ください。



## お問い合わせ先

医学教育研究支援センター 分析機器部門

(内線: 2403, Email: yitoh@med.nagoya-u.ac.jp)

\* Web でも講習会情報を掲載しています

(URL: <http://www.med.nagoya-u.ac.jp/kiki/workshop/index.html>)